



# フィグ・ヤーパン通信

第 27 号

FIGU-JAPAN BERICHT, Nr.27

発行日 2006 年 7 月 1 日

発行 フィグ・ヤーパン <http://jp.figu.org/>

## BSE (牛海綿状脳症) に関するビリーとプターの会話

フィグ・ヤーパンでは、国内ではほとんど話題にあがっていなかった頃から、FIGUスイスからの書簡を翻訳して公表し、BSE問題を採り上げてきました（以下に掲載した第249回会見分を参照）。その後、2003年12月には米国で初めてBSEに感染した牛が確認され、牛肉の輸入が停止される事態に至り、国内外でも大きな問題となりました。国内世論の賛否も分かれる中、7月末から米国産牛肉の輸入の再開が予定されています。そこで本誌では、改めて関連するビリーとプターの会見記録を掲載し、この問題に対する注意を喚起することにしました。

1994 年 6 月 13 日 第 249 回会見から

**ビリー**：BSEについて質問がある。我々はこの病気を「牛海綿状脳症(狂牛病)」と呼んでいる。君は前に、この伝染病は基本的に羊が発生源で、羊から牛に感染した。そしてこの伝染病は人間やすべての哺乳動物にも感染すると言ったね。

**プター**：そのとおりだ。

**ビリー**：人間では、たとえばニューギニアの食人種の間では、いわゆるクールー病が発生する。彼らは人間を食うが、それらの人間がこの病気にかかっていたら、そこから感染する。他方、別の世界では、牛海綿状脳症による伝染病は人間がかかればクロイツフェルト・ヤコブ症候群とも呼ばれる。このよう

な事実にもかかわらず、責任のある医師や獣医や政治家などは、この伝染病BSEもしくは牛海綿状脳症、羊の場合ならスクラピーが人間に伝染する可能性を躍起になって否定しているのだ。この伝染病が他の哺乳動物に感染する可能性も認めようとしな。これは完全に君の説明に反している。その他の哺乳動物が感染した場合に、別の症候群はなんと言ったかな。名前を忘れてしまった。

**プター**：ゲルストマン・シュトロイスラー症候群だ。あらゆる形態の哺乳類はこれに感染する可能性があり、その起源はスクラピーもしくはBSEだ。この伝染病は遺伝や、エイズと同じ体液感染や、排泄物、血液、肉、これらとの相応の外的接触や、感染した肉の摂取によって伝染し得る。BSE伝染病、まさにクロイツフェルト・ヤコブ症候群やクールー病が人間に伝染しないと、哺乳動物に見られるゲルストマン・シュトロイスラー症候群の起源がBSEやスクラピーではないとか主張したり、これを疑問視する者たちは、無責任で、人間を馬鹿にした犯罪者や罪人と見なさなければならない。我々には、関連及び原因が、たったいま私が君に話した内容と正確に一致しているという100%の証拠、すなわちまったく疑う余地のない絶対的な確証がある。さらに言うと、BSE病原体は肉を簡単に煮沸したり、乾肉粉に加工したくらいでは死滅しない。おそらく、それらの病原体は高温でしか破壊できない。かなり以前から存

在している突然変異した病原体の場合だと、それは200度、さらには400度にも達するはずだ。潜伏期間もさまざまで、生命体のそれぞれの体質によって判断しなければならない。すなわち、潜伏期間は3ヶ月から40年、それどころか50年まで及ぶ。生命体の進化段階が高ければ高いほど、潜伏期間も長い。だから、人間の場合だと40年から50年のこともある。

**ビリー**：すでにこの伝染病に感染している地球人が何人いるか、教えてくれないか。

**プター**：それは我々にも突き止められなかった。これに関しては我々も数万人に達するであろうという推定をよりどころにしている。しかしながら、これらの感染者の多くは発病することはないだろう。なぜなら、彼らはその前に寿命で死ぬからだ。

**ビリー**：だとすれば、彼らはとてつもなく運がいいといえる。

#### 2001年3月22日 第299回会見から

**ビリー**：それも結構だ。もう一つ別の質問がある。BSEでプリオンが凝集する引き金となるのは一体何かね。君たちはそれについて何らかの認識を持っているかい。

**プター**：残念ながらそれについてまだ具体的なことを言うわけにはいかない。ただ言えるのは、この伝染病がこれほど蔓延した一番の責任は地球人自身にあるということだ。それは主な原因は、発病して死んだ家畜から肉骨粉を製造し、家畜の飼料として多数の国に送ったことにある。このときしばしば鶏の糞も肉骨粉と一緒に加工されたが、鶏の糞には多量のマンガンが含まれている。そしてまさにこのマンガンが危険な作用を発揮して、プリオンを凝集させるのだ。したがって牧草地に排泄される鶏の糞尿も牛や羊などの動物には危険だろう。なぜなら放牧された家畜が草と一緒に多量のマンガンを取り込むからである。しかしまた別の要因として、牧草地ではいわゆるウシアブが動物を刺すが、これを殺すために「ヴィスメット」という殺虫剤を散布する。しかしこの殺虫剤もまた多量のマンガンを含ませ

る。まさしく殺虫剤のためにマンガンが危険因子となるのだ。さらにまた「ヴィスメット」は動物の飼料を媒介しても牛やその他の動物の体内に入る。この殺虫剤は柑橘類の害虫の駆除にも用いられるからである。言うまでもなく柑橘類の皮が無駄に捨てられることはなく、乾燥させて粉にした上で利用される。肉骨粉やその他の飼料の添加物として用いられるのである。もちろん柑橘類の皮は殺虫剤「ヴィスメット」を吸収しているので、これは肉骨粉や飼料と一緒に動物の体内に入ってメタンを結合させ、その結果プリオンが凝集するのだ。

**ビリー**：BSEは動物の特定の部位にしか発症しないとされているが、これについてはどうかね。

**プター**：BSEはある状況のもとでは血液や肉を介しても伝染可能である。

**ビリー**：ということは、場合によっては動物の肉や血液から作った製品からも人間に感染するということか。

**プター**：その通りだ。人間に感染するとクロイツフェルト・ヤコブ病になる。

**ビリー**：それは種を隔てている障壁が破壊されるか何かで変化が生じるからだね。それにこの伝染病が他の動物種に伝染し得ることも知られているが、我々の科学者はいまだに否定している。なぜなら彼らは種々の動物でBSE感染によって発症するさまざまな形態の病気を認識もしていなければ、研究もしていないからだ。吸血性の昆虫やコウモリなどもBSEキャリアになると、この病気を伝染させ得るということも話題にはならない。この関係では口蹄疫についても口をつぐんでいるが、この病気は空気だけでなく昆虫、特に吸血虫、キツネ、イヌ、イエネズミやノネズミ、そしてもちろんネコも広めることができる。ノロ鹿や鹿やイノシシなどの他の野生動物も伝染病ウイルスと接触したら同様である。自動車や人間でさえも伝染病を広めることができる。

**プター**：まったくその通りだ。

## 『プレアデス／プレヤール人とのコンタクト記録（3）』は好評発売中です



プレアデス／プレヤール人との  
コンタクト記録（3）  
（水瓶座時代出版刊）

装丁：A5判 ソフトカバー

頁数：234 ページ

定価：2000 円（税込み）

発売：5月1日

重量：335 グラム

コンタクト記録シリーズの第3弾、『プレアデス／プレヤール人とのコンタクト記録（3）』が、5月1日に発売されました。フィグ・ヤーパンが出版する書籍としては5冊目となります。この機会には是非お求めください。

『プレアデス／プレヤール人とのコンタクト記録（3）』には、1975年7月7日～1975年7月17日にかけて行われた、第29回会見から第31回会見が収録されています。原書のコンタクト記録シリーズ

改訂版の特徴の一つに、従来からの地球外からやって来た人間とビリーとの会話の記録に加えて、ビリーがビームシップに搭乗した際に撮影した写真類や、コンタクト記録に出現する登場人物からの書簡、プレアデス／プレヤール人の肖像画などの豊富な資料が添付されていることが挙げられます。『プレアデス／プレヤール人とのコンタクト記録（3）』には、アポロとソユーズのドッキングをビームシップ内からビリーが撮影した複数の連続した写真をはじめ、最新の巨大な宇宙母船に搭乗した際にビリーが撮影した宇宙船艦橋の写真等が含まれています。また、我々の宇宙と異なるダル宇宙への入り口の写真も公表されています。原書の改訂版では、これらの豊富な物的資料とともにコンタクト記録を読み進めることができるため、ビリーが体験した出来事が臨場感をもって伝わってきます。

『プレアデス／プレヤール人とのコンタクト記録』シリーズは、引き続き翻訳出版を続けていきますので、これからもどうぞご期待ください。

## Q&A 質問と回答

### □読者の質問

ロズウェルのUFO墜落は事実だったか、それとも単なる作り事にすぎなかったのですか。もし事実だったとすれば、それはどんな生き物で、どこから来たものですか。

バルバラ・ロツツ（ドイツ）

### □ビリーの回答

ロズウェルのUFO墜落は事実だったが、アメリカの情報機関や軍だけでなく、政府機関までもが、およそ考えられる限りの口実や嘘を並べたてて打ち消している。人間に似た生命体もしくはUFOの乗組員というのは、本来の人間ではなく、レチクル座からの生物有機的アンドロイドである。この生物有

機的アンドロイドは、人間に似た人工生命体で地球人よりもやや小さいか、また同じくらいの大きさである。生命体であるからロボットではなく、実際に有機的な生命体であり、素人目にはアンドロイドとはわからない。少なくとも地球人では医師や外科医でさえも識別できない。

（出典：FIGU公報第39号14p.）



## 49 項目の質問と回答

— 生命と人間存在の全般に関する 49 の質問に回答するための道しるべ —

## 36. イマヌエルはどんな教えを広めたのですか？

Talmud Immanuel

Das 34. Kapitel, Die Schöpfungslehre, Vers 1-4

しかしイマヌエルは力強く説いて言った。「見るがいい、人間と神、そして万物の頭上には創造が君臨している。人間の悟性には創造は完全であるように見えるが、実はそうではない。創造が霊であり、生きている限り、創造もまた無限に完成しなければならないのだ。だが創造はそれ自体において一つであるから、固有の創造によって、すなわち新しい霊を生み出すことによって完成できる。霊は人間の中に宿り、人間を活かし、学習によって進歩しながら完全なものになっていくのである。

Das 23. Kapitel, Das grosste Gebot, Vers 39-43

次のこともそうであり、初めのそれと同じである。すなわちあなたはただ創造のみを全能と呼ぶべきである。なぜなら創造だけが万物において永遠に存続するからである。神や皇帝は移ろいゆくものであるが、創造は不変である。すべての掟と預言はこの2つの法則にかかっている。神や皇帝の法則は人間の法則であり、それゆえ人間の間で秩序と法を維持するものである。しかし創造の法則は生命と霊の法則であり、したがって変化することなく永遠に存続する。

## 37. 天使は存在しますか？

OM

Kanon 20, Vers 139 und 142-144

不正な者や無知な者たちは、欺瞞ぎまん的にも創造に息子や娘、天使や聖人をでっちあげる。自分たちの神や偶像に、あるいは多くの神々や偶像などにするようにである。

創造には性別がない。男性でもなければ女性でもなく、純潔でもなければ汚れてもいない。時間的で

もなければ非時間的でもなく、空間的でもなければ非空間的でもない。なぜなら創造は本当は霊、霊力、光であり、実のところ意識的形態における純粋な霊エネルギーだからである。創造には男性であれ女性であれ伴侶はいない。なぜなら創造は「それ」であり、真の意味で無性だからである。それゆえ創造はいかなる生命体ともすべてにおいて異なっている。こうして創造は性別もなければ伴侶もなく、またそれは最も純粋な真の形態における霊エネルギーであり、従属的な絆はないのであるから、どうして創造が息子や娘を持ったり、それらに何らかの形で依拠することがあるのか。またどうして創造が、粗大物質からなる生命形態の人間で暴君にすぎない神 (Gott) であり得ようか。

## 38. 反ロゴスとは何を意味しているのですか？

Semjase-Block 4

45. Kontakt, Satz 142-144(Semjase)

しかしここで注意しなければならないのは、地球人は自分の意志に反して 666 という数値に、すなわち反ロゴスに、嘘と偽りに到達したということです。これはやはり自分の意志に反して付けられた虚偽の名前により、狂信者、嘘つき、詐欺師により、そして宗教やいかさま師や権力亡者によりそうなったのです。つまり 666 という数字の価値は、とうにこの世を去ったこの地球人の人物そのものや彼の思考や行為に関わるものではなく、この男から作り上げられ、カルト宗教の権化として地球を支配する狂人に関係しているのです。

Stimme der Wassermannzeit

Nr. 51, WUV schlägt zu!

したがってこのことから分かるのは、WUV 666 という獣もしくは怪物は、ある特定の人間の作用に、もしそう言いたければ額に 666 のシンボルを付けた 20 世紀の人間に関係しているということである。

## Prophetien

*Donnerstag, 29. Januar 1976, Satz 1-14*

それは悪の子、破滅の子。そこにあるのは知識と英知と真理の敵対者、愛と平和、畏敬と調和の敵対者。それは多様な形の反ロゴス。それは悪の形象、すなわち 666。そこにあるのは創造の真理に反し、霊の真理に反し、法則と掟の遵守に反する。「それは「彼」、すなわち権力と無法状態、支配欲と残忍、そして反ロゴスの体現者。悪の権力は、虚妄の力と奇跡とシンボル、そしてありとあらゆる幻惑、欺瞞、嘘と偽りをもって、救済のために真理への愛を受け入れない故に反ロゴスの邪知に溺れた者たちの間に不正と邪説をもたらす。それは破壊の子、反ロゴス、邪悪なもの、混乱させるもの、忍び寄り、潜み、そして死を与えるもの。それは絶滅の子、真理の殺害者、666、反ロゴス。

### 39. 霊の真理とは何ですか？

OM

*Kanon 46, Vers 51-66*

英知は、創造の代表的な特徴であり、創造はその一部が霊として人間の中に宿っている。それゆえ人間はその知識ある英知を増やすがいい。そうすれば創造を認識するであろう。いっそう真理を探求せよ。そうすれば真理の力を知るであろう。真理を認識すれば、あらゆる制限から解放される。真理の認識は果てしない知識と英知をもたらす。英知は、創造の法則を知るための強力な手段である。愛に満たされた人間は英知も豊富であり、英知の豊富な人間は愛にも満ちている。しかし地球人は愛を知らないがゆえに自分自身を欺いている。所有欲に駆られた感情と情動を愛と取っているが、地球人にとって本当の愛は疎遠であり、理解できないままである。人間は、たとえ創造という言葉を使わなくても、真理と知識と英知を認識して初めて人間である。なぜなら英知は最良の形態の愛だからである。こうして人間は、悟りと認識は知識であり、英知であり、そして愛でもあり、愛が支配するところ英知も支配することを常に見いだす。愛と英知は一体である。なぜなら創造とその法則は、同時に愛と英知だからである。

英知と知識のあるところには愛と認識があり、認識と愛のあるところには創造がある。愛と英知が育つと人間は創造を認識することを学ぶ。人間は最初に真理を学び、それによって自由と平和を獲得する。変わる事のない平和、終わりなき力を。英知と愛は、創造的な本質と特質の活力に満ちた振動である。

### 40. エジプトのクフ王のピラミッドにはどんな事情があるのですか？

Semjase-Block 2

*Auszug aus Askets Erklärungen vom 9.2.1953*

*Satz 1-7 und 27*

あなたはピラミッドの年齢についていぶかしく思っていますね。実はその歴史は少々混乱しているのです。というのもピラミッドの起源はもっと早い時代にさかのぼるのです。ピラミッドの意味と発生史は、いまあなたに語るにはあまりに遠大です。ですからあなたが自分でイメージを抱けるよう、必要なデータだけ挙げることにします。

クフ王のピラミッドも地球上にあるその他のピラミッドも全部、リラの星座（琴座：1975年9月4日の説明）が蟹座に入ったときに建設されました。ここから  $2 \times 36650$  年、つまり合計 73300 年という数字が出ます。 $2 \times 36650$  年の計算結果を聖遷の時代の前に置くと、正しい数字が得られます。

もともとピラミッドとその建設は天孫、つまりこの世界の本来の住人である星間旅行者にまでさかのぼります。

Semjase-Block 6

*70. Kontakt, Satz 151 und 152(Semjase)*

けれどもアルセムは密かに地球に戻り、その軍勢とともにエジプトの地にある古い立方体の建築物に住み着きました。これらの構築物は 7000 年以上も利用されずにそこに放置されていたのです。アルセムたちはピラミッドの下方、地中深く定住しました。彼らは今日見られるギザのピラミッドの深い地下にある建築物を、自分たちの邪悪な目的を遂行するための本部に仕立て上げ、そこから支配欲に満ちた計画を実現しようと企てたのです。でもこれまで見る

べき成果を上げることはできませんでした。彼らの目標を達成する道は、欺瞞と嘘と陰謀の道であり、宗教的妄想の教義やカルト、その他いろいろな邪悪な策謀によって地球人を感化し誤導するというものでした。

#### 41. インディアンからの質問：なぜ「白人」は宗教に関する本（バイブル、コーランなど）を必要とするのですか？

Stimme der Wassermannzeit

Nr.50, Indianersprüche

バイブルは途方に暮れた民族のために書かれた・・・

我々は自分たちがどこから来て、どこへ行くのか知っている。我々は指示を与える本を読む必要はない。この本はもしかしたらコロンブスのような人間のために書かれたのかもしれない。彼はここへやって来たとき途方に暮れていたから！

フィリップ・デーレ（インディアン）

#### 42. 同性愛とは何ですか。どのようにして同性愛が生まれるのですか？

Direktiven

AIDS-Herkunft und Schuld der Widernatürlichen

同性愛は自然で反自然的な性的変節である。「自然で反自然的」とは、この性的変節は自然の過程で生じるが、生殖という自然性の法則には寄与し得ないということを意味する。それゆえにこの性的変節は反自然的、正確には自然で反自然的なのである。同性愛は遺伝子に起因する変節であり、それゆえ自然なものに見なされるが、生殖が不可能であるために反自然的と分類される。それゆえ同性愛は自然で反自然的な性的変節と呼ばれるのである。

エイズについて、セミナーゼ会見記では次のように言われている。「地球人にとってまだ治療不可能なこの伝染病は、ひどく変形、変容されたウイルスの産物です。このウイルスは人体固有の予防システ

ムを完全に麻痺させ、それどころか破壊します。その結果、ほんのちょっとした病気や怪我が原因で死ぬことが避けられません。この致命的な伝染病の責任を負うのは地球人自身、それも反自然的な地球人、すなわち性的に反自然的な地球人です。でも不可解なことにその行為は多くの地球人によって黙認または容認され、それどころか肯定されているのです。」ここで言うのは獣姦<sup>じゅうかん</sup>に変節した同性愛や両性愛の男である。「いずれも反自然的な法則違反にほかならず、いつか重大な結果を招いて、死に至ることが避けられません。なぜならば自然的なものは何千年もないがしろにされ、妨害され、避けて通られながら、いつの日か復讐しないということはあり得ないからです。普通の同性愛や普通の男性の両性愛は自然で反自然的なものですが、嫌悪すべきものではなく、自然法則にも違反していません。女性生命体の間の両性関係や同性関係も正常であり法則に適っています（『セミナーゼ会見記』『愛の法則』参照）。基本的にエイズは、男色にふける男たちの獣姦<sup>じゅうかん</sup>に変節した反自然的な同性愛または両性愛によって生じたものなのです。特にこの伝染病は、サル<sup>サル</sup>の生命形態だけが宿している種々の作用物質の合流によって発生することができました。これらの作用物質は男たちの吐き気をもよおさせる獣姦<sup>じゅうかん</sup>行為を通して人間と合体してできたのです。こうして伝播した非常に古く危険な病気は、元来地球の医学で治療できたでしょう。しかし同性愛者や両性愛者の間で獣姦<sup>じゅうかん</sup>者が性的に交わることによって、病原菌が変質して、絶対致命的な因子となったのです。そのため最初にこの病原菌に対する薬剤や予防薬を開発、製造しなければなりません。でもこの場合に懸念されるのは、これらの薬剤が作られたときには、もうこの伝染病が世界中に蔓延<sup>まんえん</sup>しているかもしれないということです。その結果、かつてペストが流行した時代に起きたのと同じ事態に至る恐れがあります。当時もまた人間の罪によって非常に多くの犠牲者を出しました。

ですからこの伝染病に対する責任を負うのは、自然の法則に反して変節した忌まわしい獣姦<sup>じゅうかん</sup>行為をする同性愛および両性愛の男です。しかしこの伝染病は、獣姦<sup>じゅうかん</sup>に変節した同性愛や両性愛および特殊な獣姦<sup>じゅうかん</sup>行為を容認および肯定するすべての者たちにも共同責任があります。なんとと言ってもこの性的形態は

絶対に反自然的で、それを犯す者は遅かれ早かれ死か、少なくとも生命に危険な結果を招くことを覚悟しなければなりません。この場合、同類の多くの生命体も犠牲になりますが、それは共同責任者や罪のない人々、つまり異性愛者や正常愛者もやがてエイズに見舞われるからです。

エイズは他のすべての危険な性病と同じように直接の接触、特に性行為や接吻や開放創によって、さ

らには吐き出した唾液などの間接的な接触によっても伝染します。病原菌が特定の物質、たとえば便器やグラスやタオルなどに付着して比較的長時間生存し、その間に他の人間に感染するということはありません。」このことは、エイズ菌は意味においても他の性病の病原菌と同じであることを示す。

(出典：『49 項目の質問と回答』)

## フィグ・ヤーパンからのお知らせ

### □ これから出る本 □

前号で出版予告をしました『プレアデス／プレヤール人とのコンタクト記録(3)』が5月に出版されました。現在ご注文を受け付けておりますので、この機会に是非お求めください。コンタクト記録シリーズの続編となる『プレアデス／プレヤール人とのコンタクト記録(4)』については、準備作業が進められており、秋頃に出版のご案内を差し上げる予定です。

『瞑想入門』につきましては、大変お待たせして申し訳ありませんが、出版までもうしばらくお時間をいただけますよう、お願いいたします。出版の準備が整い次第、改めてご案内差し上げます。『アラハト・アテルザータ』は、秋以降の出版を予定しています。また、次期翻訳本として『Die Psyche (仮題：心)』を予定しております。

フィグ・ヤーパンでは、書籍類以外の小冊子や『FIGU公報』等についても、適宜翻訳を行っています。巻頭でBSE問題を取り上げましたが、今後は時事的な内容を含む記事については、できるだけ迅速に翻訳を行い、『フィグ・ヤーパン通信』等を用いて公表していく予定です。また、翻訳をご希望の記事等がございましたら、葉書、ファックスまたはEメールにて、フィグ・ヤーパンまでご一報ください。

今年度の翻訳出版活動は、メンバーの日常生活と仕事の事情に加えて、翻訳出版に必要な予算確保の課題によって、若干の遅れが出始めています。諸事情につきましてご賢察くださり、引き続きフィグ・ヤーパンをご支援いただきますようお願い申し上げます。

### □ 『宇宙の深遠より』絶版のお知らせ □

2001年7月に徳間書店から発行された、『宇宙の深遠よりー地球外知的生命プレアデスとのコンタクト』につきましては、諸般の事情から好評の内に絶版となる予定です。すでに一般書店においては品薄の状況で、読者の皆様にはご迷惑をおかけしております。フィグ・ヤーパンの在庫も少なくなってきましたが、現時点ではご注文を受け付けております。在庫がなくなり次第、しばらくの間販売を中止させていただきます。

なお、今後は水瓶座時代出版からの再販を予定しており、その準備が開始されています。今後しばらくの間入手しにくい状況が続きますが、ご理解くださいますようお願いいたします。また、再販に当たって、印刷製本の諸経費が必要となっております。再販実現に向けて、ご支援くださいますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

### □ 正誤表 □

『プレアデス／プレヤール人とのコンタクト記録(1)』の原書に、以下の誤りが認められました。これに伴い、日本語版第1版につきまして、お詫びして訂正いたします。なお、第2版につきましては訂正が反映されております。

訂正箇所 112頁 セミヤーゼ 57

誤) 火山の爆発は途方もない高波を呼び、その高さは実に二千メートルに達し

正) 火山の爆発は途方もない高波を呼び、その高さは実に二百メートルに達し

## 出版物のご案内

### ■プレアデス／プレヤール人とのコンタクト記録(1)

価格 2,000 円 (税込 送料別 375 グラム)

### ■プレアデス／プレヤール人とのコンタクト記録(2)

価格 2,000 円 (税込 送料別 440 グラム)

### ■プレアデス／プレヤール人とのコンタクト記録(3)

新刊! 価格 2,000 円 (税込 送料別 335 グラム)

### ■わずかばかりの知識と知覚そして知恵(新風舎刊)

価格 3,150 円 (税込 送料別 870 グラム)

### ■宇宙の深遠より 一地球外知的生命プレアデスとのコンタクト (徳間書店刊)

価格 2,940 円 (税込 送料別 550 グラム)

### ■日本語版 水瓶座時代の声

価格 各 1,000 円 (税込)

83/2 号 (特集) (送料別 105 グラム)

87/1 号 (特集) (送料別 140 グラム)

91/1 号 (特集) (送料別 135 グラム)

### ■第 235 回会見

価格 500 円 (税込 送料別 70 グラム)

### ■日本語版 FIGU 公報

6 号 価格 500 円 (税込 送料別 90 グラム)

30 号 価格 500 円 (税込 送料別 155 グラム)

38 号 価格 500 円 (税込 送料別 160 グラム)

### ■精神と物質の生命

価格 500 円 (税込 送料別 55 グラム)

### ■ビリーの少年時代の著作

価格 500 円 (税込 送料別 95 グラム)

### ■預言者エレミヤとエリヤの予告

価格 400 円 (税込 送料別 70 グラム)

### ■エノクの預言

価格 300 円 (税込 送料別 55 グラム)

### ■『瞑想入門』の手引き

価格 300 円 (税込 送料別 70 グラム)

### ■地球に平和あれ

価格 300 円 (税込 送料別 55 グラム)

### ■勝者と敗者

価格 100 円 (税込 送料別 25 グラム)

### ■FIGUの原則あるいは人間の原則

価格 300 円 (税込 送料別 40 グラム)

### ■プレヤール人が地球人に望むこと

価格 200 円 (税込 送料別 30 グラム)

※このページに掲載した以外にも多数の書籍があります。ウェブサイト等をご覧いただくか、フィグ・ヤーパンまでお問い合わせください。

#### □ 書籍のご注文について □

すべての書籍・ビデオ類のご注文は、郵便振替にて承っております。ご希望の書籍・ビデオ代金に以下の郵便料金を加えた金額を、お近くの郵便局から下記フィグ・ヤーパンの口座宛にお振込みください。なお、現金書留および切手同封による直接のお申し込みはご遠慮ください。

#### □ 郵便料金表 □

|                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 50 グラムまで 120 円  | 500 グラムまで 290 円  |
| 100 グラムまで 140 円 | 1000 グラムまで 340 円 |
| 150 グラムまで 180 円 | 2000 グラムまで 450 円 |
| 250 グラムまで 210 円 | 3000 グラムまで 590 円 |

※ 15,000 円以上あるいは 3000 グラムを超える場合の郵送料は無料です。

#### □ 振込用紙の記入欄 □

口座番号：00160-4-655758

加入者名：FIGU-JAPAN

(アルファベットで記入して下さい)

金額：送料を含めた合計金額

払込人：あなたの住所、氏名、電話番号

通信欄：購入する書籍名と冊数

#### フィグ・ヤーパン通信 第 27 号 (無料)

発行日 2006 年 7 月 1 日

発行 フィグ・ヤーパン (FIGU-JAPAN)

住所 〒192-0916

東京都八王子市みなみ野 3-11-2-305

電話 042(635)3741

FAX 042(637)1524

URL <http://jp.figu.org/>

E-mail [info@jp.figu.org](mailto:info@jp.figu.org)

郵便振替 00160-4-655758

加入者名 FIGU-JAPAN

本書の全部または一部を無断で複製複製することは、著作権法上の例外を除き禁じられています。本書からの複製を希望される場合は、フィグ・ヤーパンにご連絡ください。

Copyright (c) 2006 by FIGU-JAPAN. All rights reserved.